

無敵の男、ヌヴォラーリ

Tazio Nuvolari (タツィオ・ヌヴォラーリ) のパーソナリティーはスポーツ記録の歴史上に永遠に残ることでしょう。ヌヴォラーリは 1892 年 11 月 16 日、Mantova (マントーヴァ) の Castel D' Ario (カステル・ダリオ) のあるスポーツマン一家に生を受けました。彼の父 Arturo (アルトゥーロ) は世紀末の運動競技やサイクリング競技で名を上げていて、彼の叔父の Giuseppe (ジュゼッペ) はその時代の先駆者で、イタリア・サイクリング競技選手権のチャンピオンでした。

タツィオは子供のころから勇敢さを示し、まずは自転車、次にモーターバイクに挑戦しました。信頼できる情報源によると、彼の最初のレースは 1920 年の Cremona (クレモナ) でのモーターバイク競技会でした。対して、自動車では 1921 年の Verona (ヴェローナ) で始めてコースに出ています。本格的なレーシングマシンによる「テスト・ドライヴ」は 1925 年の Monza (モンツァ) で Alfa Romeo P2 で実現させています。しかし、テストはうまく行かず、3 ラップ目のカーブで横転してしまいました。

4 年後、アルファロメオレーシングチームである、スクーデリア・フェッラーリと契約し、No.1 ドライヴァーになることを期待されました。1930 年の Mille Miglia (ミッレ・ミリア) で Alfa1750 G.S. で最初の勝利を手にする、それからは「Alfa-Nuvolari (アルファ・ヌヴォラーリ)」という最強ペアが一時代のレース記録をほとんど塗りつぶしたかのようでした。イタリアン・アブソリュート・チャンピオンを 1933、1935、1936 年に獲得し、アメリカ合衆国のルーズベルト・フィールドでは赤いアルファロメオに勝利をもたらし、ヴァンデルビルト・カップを勝ち取りました。また、1936 年 6 月 15 日にフィレンツェ海岸間のアウトストラダで Alfa Bimotore (アルファ・バイモトール：エンジン 2 基付車) に乗って、マイル計測とキロメートル計測で 2 つの世界記録を更新しました。

つづく 1937 年はレース活動の中断を余儀なくされました。戦争と大きな悲しみ・・・彼の息子 Giorgio (ジョルジョ) を病気で亡くしたのがその理由でした。9 年後、その病は次男の Alberto (アルベルト) にも襲いかかりました。1938 年 4 月 8 日、Pau GP (パウGP) のフリー走行セッション中に彼の Alfa 308 は火に包まれましたが、九死に一生を得ました。軽い火傷を数箇所負っただけ出したが、その 10 日後に彼はレースから引退するとアルファロメオに伝えました。

ヌヴォラーリは勇敢な男で、彼の人生全ては勇気とリスクで支えられていたようなものでした。致命的だと思われたようなひどい事故からも、無傷というわけには行きませんでした。いつも生還したのでした。「・・・♪♪♪ ヌヴォラーリがやって来ると聞くと、みんな彼が通り過ぎるのを何時間も何時間も待つのだ。そして遂に歓声が揚がるのを聴くのさ ♪♪♪・・・」とマントーヴァ出身のレーシングドライヴァーを称えた有名なカンツォーネを Lucio Dalla (ルーチョ・ダッラ) が歌っています。ヌヴォラーリの人として、また、スポーツマンとしての物語は今日においても驚くべき出来事に満ちています。

人々の想像力は彼を神話化しました。誰も真似できないレーシングマシンをコントロールする力を持つ男、もっとも危険なカーブでグリップを得る方法を知る男、負傷を追ってでさえギプスを着けて走り続ける男、

Nuvolari, l'imbattibile

ステアリングホイールが砕けてもリタイヤしなかった男、そんな男ヌヴォラーリに人々は忘れることのない歴史的なニックネーム「Nivola (ニーヴォラ), Maestro (巨匠), Il Diavolo (悪魔), Il Mantovano Volante (かっ飛ぶマントーヴァ人)」を与えました。

Gabriele D' Annunzio (ガブリエーレ・ダヌンツィオ) もまたヌヴィラーリのようにリスクを冒し、魅せられたヌヴォラーリと知り合いになろうとしました。1932年4月28日、彼らは一度だけ会う機会があり、歴史アーカイブの写真に、祝勝会で新型 Alfa Romeo 1750 のコックピットに並んで座って走行する姿が収められています。別れ際にダヌンツィオは「世界一速い男へ、世界一遅い動物です。」と言って、すばらしい黄金のタルタルーガ(亀)をヌヴォラーリに贈りました。幸運をもたらすお守りとしていつも離さずに持ち歩き、彼の黄色いレーシングスーツに付けられ、レターパッドのマークになり、彼の飛行機のナセルに描かれていたのは、タルタルーガ(亀)でした。

[Elvira Ruocco \(elvira.ruocco@alfasport.net\)](mailto:elvira.ruocco@alfasport.net)